

2015-2016 年度 国際ロータリーテーマ 「世界へのプレゼントになろう」
東京本郷ロータリークラブテーマ 「きちんと 楽しく 我らはロータリアン」

創立/平成 3 年 3 月 13 日 (1991 年)

事務局/〒 102-0072 東京都千代田区飯田橋 1-9-6-905 電話: 03-3238-5350 FAX: 03-3238-5352

インターネットホームページ: <http://www.t-hongo-rc.gr.jp> E-mail: office@t-hongo-rc.gr.jp

例会: 毎週水曜日 12 時 30 分 例会場: ホテルメトロポリタンエドモント 電話: 03-3237-1111

〒 102-8130 東京都千代田区飯田橋 3-10-8

会長: 河合 洋 副会長: 本郷 滋 会長エレクト: 小野澤亮介 幹事: 樺本健夫 会報関連: 服部浩美 会報リーダー: 林 一好

10 月 14 日 第 1154 回例会

2015 年 10 月 14 日発行 (No. 1108)

本日の卓話

「署長雑感」

本富士警察署 署長 渡辺 徹 様

紹介者 深澤壽一会員

次回の卓話 (10 月 21 日)

「漫画少年とトキワ荘の時代 ～世界的なアニメブームのルーツを探る～」

東京ロータリークラブ 加藤 文夫 様

紹介者 渡辺新吉会員

10 月 7 日 第 1153 回例会報告

卓話

「聞こえる喜び」

スターキージャパン(株)

代表取締役社長 高木 日出夫 様

紹介者 小勝善一郎会員

「内容を録音したデータが事務局にあります」



卓話をされる高木日出夫様

理事会報告

1. 次期会長エレクト候補について指名委員会による報告あり。
2. 「意義ある業績賞」の募集があり、12/25 日まで

- に応募候補を決定することとする (現在のところ東京ドーム少年野球大会を挙げる方向)。
3. 来年 2/25 日に開催予定の地区大会の登録料が 1 万円であるとの報告あり。
 4. 本年 4 月に開催した地区研修協議会の決算報告あり。
 5. 各委員会からの報告あり。
 - ・ 11/13 日の親睦旅行は現在 14 名参加。もう少し参加者を増やしたいとの報告あり。
 - ・ 12/16 日の忘年クリスマス家族会はホテルミラコスタで開催。次回理事会で案内者リストや参加料の見積りを報告予定。
 - ・ 例会着席については、先般干支で実施した。今後は年齢や生年月日での座席指定を行う予定。

会長報告

1. ロータリー文庫では、個人、地区、クラブ発行のロータリー関係の文献、資料等を収集しており、それに伴い資料寄贈のお願いと公開について、連絡がありました。
皆様のお手元に文献・資料がございましたら是非ロータリー文庫へご寄贈いただきたい、との事です。ご協力のほど、お願いいたします。
2. 10 月 4 日 (日) に東京ドーム少年野球大会でお世話になりました文京区少年軟式野球連盟の 40 周年大運動会が行われ、実行委員会にご招待状をいただきました。
当日は加藤会員が出席し式の中お時間をいただき、野球連盟に感謝状を渡しました。
その模様の写真は次回週報に掲載されます。

幹事報告

1. 「コーディネーターニュース」10月号を各テーブルに配布いたしましたので、ご覧下さい。また、10月の米山月間に伴い、米山記念奨学会からの2015-16年度半「豆辞典」を配布いたしました。会員各位の浄財にて本日いらしている奨学生馬さんのような優秀な学生が勉学に集中できております。事業をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。
2. 2015年12月25日（木）に行われる地区大会のパンフレットをメールボックスへ配布いたしました。後日、地区大会ご案内と共に登録の出欠も伺います。是非とも今からご予約いただき、多くのご参加をお願いいたします。
3. 10月9日（金）北分区研修会が開催されます。入会5年未満の会員が対象で当クラブからは熊井会員が出席されます。又当日、北分区会長幹事会も行われ、河合会長が出席されます。
4. 大事なお知らせです。ホテルの都合により、来週10月14日の例会の会場が「1F クリスタル」へと変更になります。クラブ協議会においては3F「千鳥の間」となります。例会終了後もお知らせいたしますが、移動をお願いいたします。

出席

会員数：51名 欠席出席免除者：5名 出席数：37名
欠席数：9名 出席率：80.43%
9月16日修正後出席率：89.36%
クラブゲスト：高木日出夫様（卓話講師）
今井喜章様（卓話同行者）
篠 えり子様（卓話同行者）
馬 紅梅さん（米山奨学生）

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

ニコニコBOX

- * 相本秀次郎会員
52回目の結婚記念日を迎えました。今後も仲良く助けあって行こうと思います。
- * 林 一好会員
誕生日のお祝いありがとうございました。
- * 川口勝彦会員
結婚のお祝いありがとうございます。犬2匹含んで、なんとなく仲良く暮らしています。
- * 辻野泰介会員
結婚祝い有難うございます。39年、あつという間でしたが、これからも1年1年大切に積み重ねてゆきたいと思います。
- * 服部浩美会員
家内の誕生日祝、美しいお花をありがとうございました。
- * 伊藤 守会員
32回目の結婚祝を頂きありがとうございます。また過日は妻の誕生日祝に、たくさんのバラを頂きありがとうございました。たくさんのバラと違い、

二人の心がバラバラにならないよう努力します。

- * 栗原浩之会員
遅ればせながら、家内の誕生日祝を贈って頂きありがとうございました。
- * 井田吉則会員
ロータリー囲碁全国大会で2段～4段の中級の部で3位に入賞しました。小林さん、須山さんありがとうございました。
- * 小野澤亮介会員
結婚33年目に突入します。お祝い頂き有難うございます。ノーベル賞受賞おめでとうございます。北分区懇親ゴルフ会では120打で賞を頂きました。
- * 星野大記会員
地区ゴルフ大会にて、前半41でハーフベストを出せましたが、後半崩れて結果95でした。でも20位入賞嬉しいです。引き続き頑張ります。
- * 齋藤陽彦会員
お久しぶりです。

ニコニコBOX	54,000円
累計	413,359円

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY



「文京区野球連盟へ感謝状を贈呈」

文京区少年野球連盟は、創立40周年を迎え、10月4日六義園運動場で約1,000人が集まった大運動会を開催した。

その開会式の席上で、東京ドーム少年野球でお世話になったお礼として、実行委員長名による感謝状を贈呈した。

日時：平成27年10月4日（日）9:50～16:00
会場：六義園運動場

本日の例会にて、

ロータリー財団寄付	1名	10,000円
米山特別寄付	0名	0円

のご寄付をいただきました。
ありがとうございました。

「青少年交換派遣学生 9月報告書」

鈴木 風

この一ヶ月を振り返ってみると、楽しいことも辛いことも本当にたくさんあったなと感じます。先月のレポートを提出した時点では苦労もありつつでも順調に思えた生活でしたがまさかこんなにも大変な日々が待っているとは…という感じで9月のはじめの頃は思っていました。1ヶ月がたった今、だんだんと新しい生活にも慣れてきて徐々に楽しいことも増えてきました。毎日書いている日記を読み返してみると「ああ、大変だったね」と感じています。今月はたくさんの新しいことがありました。

はじめに学校について。9月1日が学校初日でした。朝9時15分に学校に来てと言われていたので、いろいろな意味でドキドキしながら家を出ました。家から学校まではバスとトラムを乗り換えて30分から40分かかります。日本で電車通学すらしたこともなく尚且つ方向音痴、さらに今日が初めての登校、今思えば前以て一度登校ルートを確認しておけばもう少し安心して行けたかなと思います。しかし若干迷いつつも遅刻せずに学校にたどり着くことができました。学校についてからはトラブルの連続でした。まず入り方がわからない。以前ホストマザーと学校を訪問したときに使った扉から入ろうとしたら、鍵がかかっていて開かず、横にはインターホンが幾つかあるけど読めず、初日は中から出てきた生徒の間になんとか入れ、正しい玄関を知ったのは3日目でした。1日目に扉を開けるチップを貰い、2日目は教師用玄関にそのチップを使い開かず、ようやく3日目にしてスムーズに登校することができました。また、2日目も9時15分に教室に行けばいいのかと想着いて9時10分に教室に入ったら、先生が前で話をしている、生徒が何人かいて、後々わかったことで8時30分から9時15分のドイツ語の授業にしかもラスト5分で突然現れたかなりクレイジーな子だなど、考えるだけで恥ずかしいです。授業はかなり教室移動が多く、時間割や自分はどの授業に出席すればいいのと言われていなかったのも、周りの友達についていきその度に、「新しい子？」と先生に言われなんだか辛かったです。私が日本人の留学生と知っているのは担任の先生だけのようで何かと大変でした。例えばフランス語の授業では、チェコ語でのフランス語の授業はチンプンカンプンで初めて出席したフランス語の授業で黒板をひたすら写している私に先生が「完全な初心者？他のみんなはもう2年フランス語をやっているから…うーん…」と言われフランス語の選択はやめました。私はただ全部の授業の様子をみて決めようと思っていた、というより担任の先生に来週の金曜までは自分の好きなところに行つてと言われていたのでお試しという感

じだったのですが、なかなかうまくいかなかったです。また英語の授業は4つのレベルがあって、はじめに一番下のクラスを受け、その次は他のところもみて最終的にはじめのクラスに戻ったら今までどこにいたの？と若干怒られ、苦笑いの連続。友達ともなかなか話せず、隣の席の子はいつも数学の授業の補足説明をしてくれるけど、休み時間は席を離れてみんなと喋っていて、休み時間が一番つらい時間です。学校が一時期嫌でしたが、多分自分から入っていく勇気があればもっと楽しいのだろうけど…と、「ああ今日も勇気を出せなかった。」と後悔している日が多かったです。ただそんな学校生活の中で唯一心の底から楽しめる時間があります。それは体育の授業です。私のクラスは火曜に2時間、水曜に1時間体育があります。初めての体育ではソフトボールをやりました。次の日はランニングで40分くらい山なのか丘なのか坂道と階段だらけの道を走りました。ブラハの町が一望できて楽しかったです。次の週は火曜日、校庭が雨で濡れているからと2時間ランニングになりました。自分の学校と大きく違うことが一つあって、九段は一つの競技を長い時間かけてやるのに対してこの学校は、今日はバレー、今日はフリスビー、今日はソフトボールと色々な競技ができるので楽しいです。どの競技にしても他の子よりもうまくできるし、コミュニケーションが取りやすいから、体育がなんとか一週間を繋いでいます。とはいっても、日々少しずつではあるけどみんなとの距離は近くなっている気はします。1時間目は8時30分に始まり、1時間が45分で授業間の休み時間は10分で最大9時間目までありますが私は9時15分が最もはやい朝です。九段との違いは2つあり朝と帰りのショートホームルーム、ランチタイムと昼休みがないことです。3時間目と4時間目の間の休み時間が20分あり、そこで食べるもしくは自分の授業がないときに食べるかで、初めの頃はたまに一緒に誘ってくれるとき以外ぼっちでした。ここでも自分から行けばいいのにと、わかっているけどできない…。そして、選択した授業は「英語、数学、チェコ語、物理、生物、化学、理科実験、情報、歴史、体育、美術」です。もともと先生が私のカウンセラーと話し合っ、どういうわけか金曜に授業をいれなかったのも、土曜日は学校がないので毎週3日間休みがありました。それはなんて楽な日々なんだ！と思うけど、さすがに暇だろうしなんだかうーんて感じだったので先生ともう一回話して授業をいれました。こういうシステムだから生徒の登校してくる時間もバラバラで12頃に来る人も朝から来る人も色々です。このシステムを理解するのもかなり時間がかかりました。

ロータリー関係についてお話しします。まず例会について。私のクラブにはアメリカとブラジルからの女の子と私の3人です。例会は第1火曜日がマス

トですが毎週みんな行っています。食事はもちろん毎回洋食で、いつも2種類から選ぶ形になっています。なのでもう既に5回の例会に出席しました。今はまだ、例会で何を話しているのかあまり理解できませんが食事が美味しいので毎週楽しみです。9月1日に初めての例会があり、わたしたち2人は自国と家族のプレゼンテーションをしました。私は直前まで全文チェコ語にするか、一部チェコ語にするかまよってはじめての挨拶だけチェコ語にしました。他の2人も同じ形でよかったです。ただ、ロータリアンさんに次からは英語なしねといわれ、大変だ!と思う一方こっちの方がフェアでいいなとも思いました。私もブラジルの子も全部原稿にしていますが、アメリカの子はチェコ語のところだけで、そりゃそうか…羨ましい…と、切実に思いました。といってもブラジルの子も全然英語できます

が、、、いつも例会で、学校のことや生活のことを尋ねられます。それも突然なので、毎回毎回即興で話す力が上がっている気がしなくもないです。これが何ヶ月後にはチェコ語になっているのかな……。例会にいる人数は本郷ロータリークラブと比べて少なく、20人くらいで1つの長方形のテーブルを囲んでいます。先日の例会に大阪からの日本人ゲスト2人がいて、自分のクラブの活動について話していました。彼らの英語は上手いとは言えず、片言で発音も「日本人」独特の感じで、外国の方はどう聞こえているかわかりませんが、自分も日本人なので少し恥ずかしかったです。話を用意してきたのかわかりませんが、何かお話ししてください!と振られた時に「me?!」と自分から?!みたいな感じでオドオドしていたのも少し見るに堪えなかったです。今の自分も同じ感じかもしれませんが、もっと堂々とした人間になりたいなとも思いました。例会が終わった後、御二方に挨拶に行った際、日本語をしゃべったのですが、自分でもびっくりするぐらい日本語がしゃべれてなくて焦りました。敬語やかしまった言葉が詰まりました。今一番まともに話せる言語がないのでは、、、やはり書くこととしゃべることを一緒にしてはいけないなと、これからのチェコ語の勉強に生かそうと思いました。前回の例会は別会場で開かれ去年の留学生と来年の留学生がいて、なかには日本に留学していた女の子がいてプレゼンをしていました。東京ではなく大阪なのでちょっとがっかりしました。でも京都などの観光地、自分も行ったことのある写真を見て感激!

次にロータリーが開催してくださっているチェコ語のレッスンについて話します。毎週月曜日15時から2時間ほど、毎週水曜日に1時間ほど学校でレッスンがあります。同じプラハの留学生4人が通う学校で私のクラブの3人と計7人で受けています。学校の授業はまだまだついていけないのでこのレッスンはすごく貴重です。質問もどんどんできる

し、基礎から確認できるし、また他の留学生のレベルが見られていいです。もし、自分が遅れているな..と感じたらもっとやらなくてはと思うし、逆に自分がみんなよりできていると感じたらもっと差をつけてやる!と思うし。なぜ私がこんなに競っているかという理由は、つぎの「ロータリーオリエンテーションミーティング」で話します。9月11日から2泊3日、スロバキアでキャンプがありました。そこにはチェコ派遣とスロバキア派遣合計82人の留学生が集まりました。このキャンプではロータリーのルールや、1年間の行事、ローテックスからのhow to survive アドバイス、またみんなでゲームをしたり、お互いのピン交換をしたり、ストレッチノ城へのハイキング、夜にはディスコがあったり、いままでフェイスブック上でしか知らなかった人とようやく実際に会ったという感じでした。ここでもまた、自分のコミュニケーション能力の欠如が出てきましたが、それをカバーするのが精一杯な3日間でした。日本人の女の子がスロバキア派遣でいてくれてよかったとおもいました。お互い他の子よりも英語が劣っているのでおたがい英語で会話していました。先輩によると最初のキャンプはアメリカ人、ブラジル、アジアみたいな感じに分かれるときいて、嫌だったのがんばってみんなの輪に入ったりしたけど、見事にその通りになっていました。台湾からの子がすごいグイグイな子で何かと私ともう一人の日本人の子とでアジアの輪を作るので、最後の方は諦めました。でもなかには、すごい優しい子がいたり、ぽつんとしていると輪に入れてくれたり、すごく助かりました。また、キャンプでラングエージテストがあり、派遣前に3回あったオンラインテストの合計をそれぞれ3位以上が表彰されました。オンラインテストは自信あったので悔しかったし、次のテストでは1位取りたいと思いました。これが競争している(自分1人だけ..)理由です。

つぎに休日について。今月は4回の休日、そのうち3回3連休、1回4連休です。1週目、日曜日に家族と美術館のようなところに行きました。ただ私はキリスト系の芸術にあまり興味がなかったのでかなり退屈ですが、見方を変えてなんでこんな絵を描こうと思ったんだろう、とか何がしたいんだろうと考えると少し面白かったです。チェコはキリスト教なので至る所に十字架があったり十字架とイエスのあの有名なセットがあります。街中にもそこそこおおきな十字架や苦しそうなイエスがインテリア的に飾ってあります。その絵も一緒にどれでもみんな死に際だったりとても怖い顔をした人だったり、無宗教の自分には理解しがたいものばかりです。鑑賞後、隣接しているカフェでお茶をしてホストマザーに、「この後何がしたい??」と聞かれたのですが、これといった選択肢も思い浮かばず、特になんでもよかったのですが、日本でよく「なんでもいい」を多用し

「なんでもいいじゃなくて」と言われていたのでなんでもいいというのは失礼かなと思ってしまい、でもやりたいことも思いつかずうーんと考え込むように黙っていたら、ホストマザーにすごい顔をされへんな空気になって半泣きでした。申し訳ないのと、自分が嫌になったのとで感情が大変なことになっていました。ただこうやって落ち込んでも何か一つ楽しいことがあるとそっちに全力で傾く幸せな性格です。自分で言うのも変な感じ…。2週目はキャンプ、3週目はサードホストファミリーと同じクラブのアマンダ（ブラジル）とマヤ（アメリカ）とカルシュタイン城に行きました。私は以前ホストファミリーといったことがあるので、これはセカンドタイムでした。毎日ファミリーと過ごしているので、やっぱり友達と過ごすのはとても楽しいです。4週目は金曜日からサードホストファミリーの家に泊まりカントリーサイドのコテージで2泊しました。セカンドホストファミリーには今アマンダ外でサードホストファミリーにはマヤがいます。この3人で3家族を回ります。4ヶ月ずつで1月と5月でチェンジです。この4日間は毎月一番充実した日々でした。もともとアマンダとはあまり話せていなかったのですが、この4日間でかなり距離が縮まりました。またセカンドホストファミリーもめちゃくちゃいい方達で、1月が待ちきれないです。セカンドホストマザーのお兄さんの11歳の男の子、一緒にいた女性の4歳の男の子も一緒に過ごし、可愛かったです。かわいかった…!11歳の子は野球をやっていて、一緒にキャッチボールをしたりサッカーやバドミントンをしたり運動をたくさんしているから、ご飯がおいしくたべれました。最後の日には森に行ってマッシュルーム採りをしました。紙袋いっぱいキノコの中に顔を突っ込んで匂いをかぐと、土の匂いかな、と聞いていたらすごいいい匂いがしました。キノコのバターソーテー!ずっとかいでられた。アマンダ、セカンドホストブラザーとずっと喋っていたので、英語力も性格もかなり変わったなと実感しました。

つぎに、いまのホストファミリーについて、ママ、パパ、19歳ブラザー（高校4年生）と犬と猫がいます。両親は共働きでママはいつも大量のメールと向き合っていて、かなりの頻度で出張があります。パパは病院で働いていて、定期的に夜勤があり、家に帰ってきません。だからブラザーと2人だけのことがよくあります。でもブラザーはいつもパソコンと向き合っていて、ご飯の時と大好きなリンゴをとりに来るとき、犬の散歩のとき以外、部屋にいて私としゃべることはあまりありません。ママも、もう少し私を使って欲しいなって思っています。まだゲストのようで。何か手伝おうとしても、いいわよいいわよと言ってくれますが、そっちの方がやりにくいかも…。

今月はいろいろなことを考えました。自分は何を

したくて留学をしたのかわからなくなったり、自分が思っていたものと全然違ったり、受験のことをすぐ考えたり。また9月前半はかなりホームシックになりました。親から電話がかかってきたときはびっくりしたし、やっぱり声を聞くと寂しくなるし、ちょうどそのとき一番辛かったし、もっと話したかったけど泣いてうん、くらいしか言えなくてただただ泣いてるのばれないようにしてました。だけど、悲しいことばかりでなく日常の何気ないことで感じる自分の成長が、何よりも嬉しいです。きたばかりのときは、チェコ語何言ってるのか全然わからなかったけど、どこで単語が切れているのかが聞き取れるようになったり、覚えた単語を会話から聞き取れたときの嬉しさはかなりあります。夢もいつの間にか日本語じゃなくなっていたり、はじめは3ヶ月経ったって絶対変わらない…と書いていたのですが、いまは3ヶ月が待ち遠しいです。今月学んだことは、一つのハプニングですぐ落ち込んだりしないってことです。きっといいことあると思っていれば気がラク。Change oneself by myself!